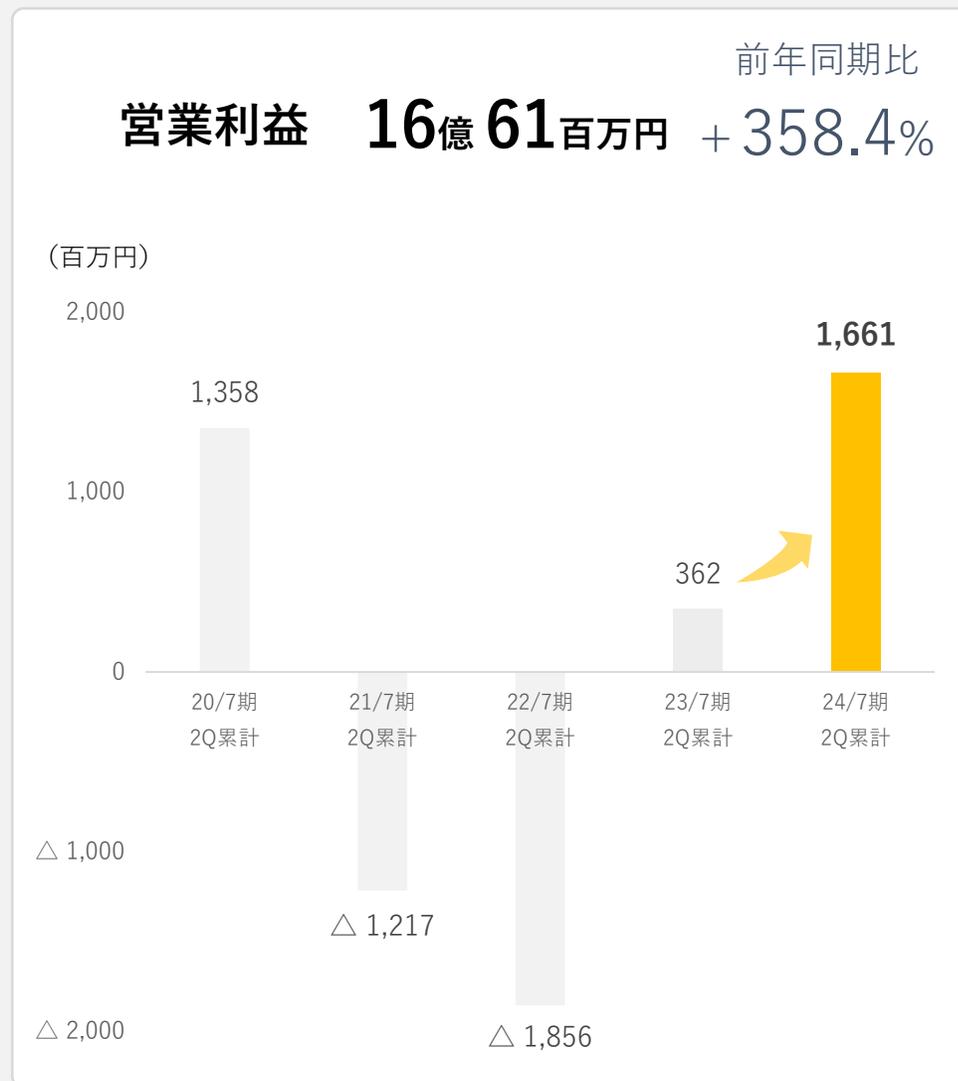


2024年7月期
第2四半期決算説明会

株式会社 鳥貴族ホールディングス
証券コード：3193

2024年7月期 第2四半期 連結決算ハイライト

居酒屋需要の回復により店舗売上高が堅調に推移、採算管理も奏功し前期比 増収増益



2024年7月期 第2四半期 決算概要（連結）

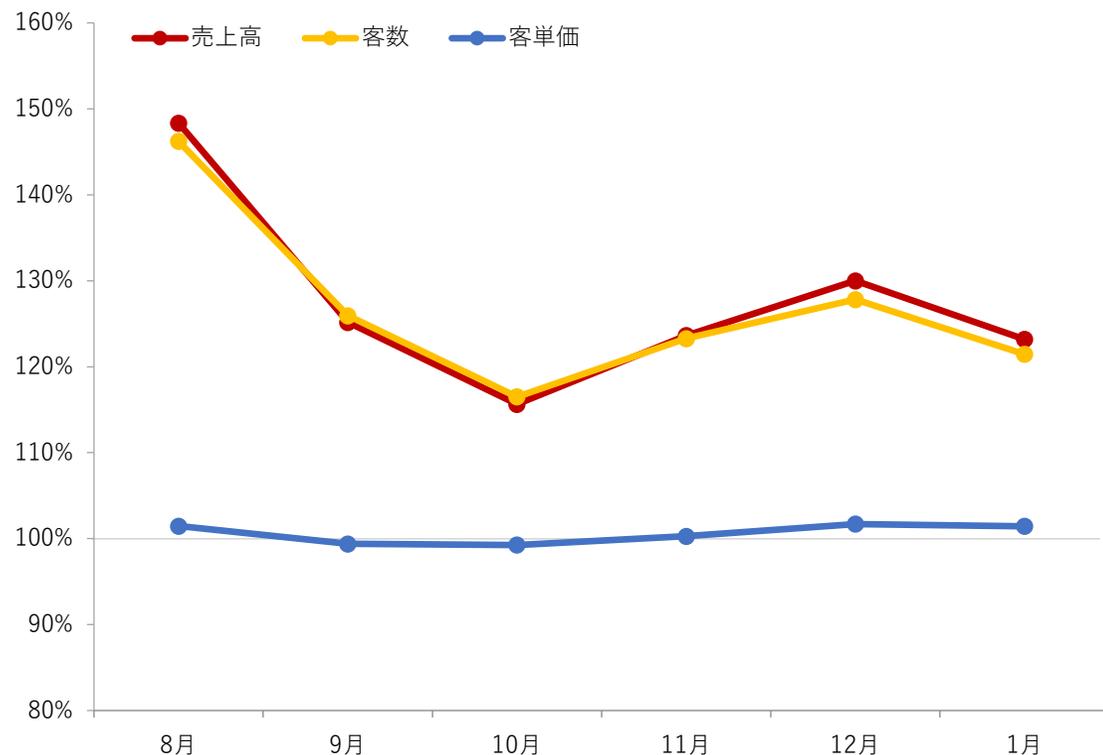
忘新年会需要の回復によって、主軸である鳥貴族事業の売上高が想定を上回って推移
 加えて、エネルギーコストの一服感および採算管理の徹底により販管費が計画を下回り、
 前年同期及び業績予想に対して増益

(単位：百万円)	2023年7月期 2Q累計 実績 (売上比)	2024年7月期					
		2Q累計 業績予想 (売上比)	2Q累計 実績 (売上比)	前年同期比		業績予想比	
				増減率	増減額	増減率	増減額
売上高	15,266	19,671	20,046	+ 31.3%	+ 4,780	+1.9%	+375
売上総利益	10,784 (70.6%)	—	13,872 (69.2%)	+ 28.6%	+ 3,088	—	—
販管費	10,422 (68.3%)	—	12,211 (60.9%)	+ 17.2%	+ 1,789	—	—
営業利益	362 (2.4%)	975 (5.0%)	1,661 (8.3%)	+ 358.4%	+ 1,298	+70.3%	+685
経常利益	362 (2.4%)	966 (4.9%)	1,676 (8.4%)	+361.8%	+1,313	+73.4%	+709
親会社株主に 帰属する当期純利益	112 (0.7%)	580 (2.9%)	1,061 (5.3%)	+842.2%	+948	+82.9%	+480

※ 2023年7月期末において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2023年7月期第2四半期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

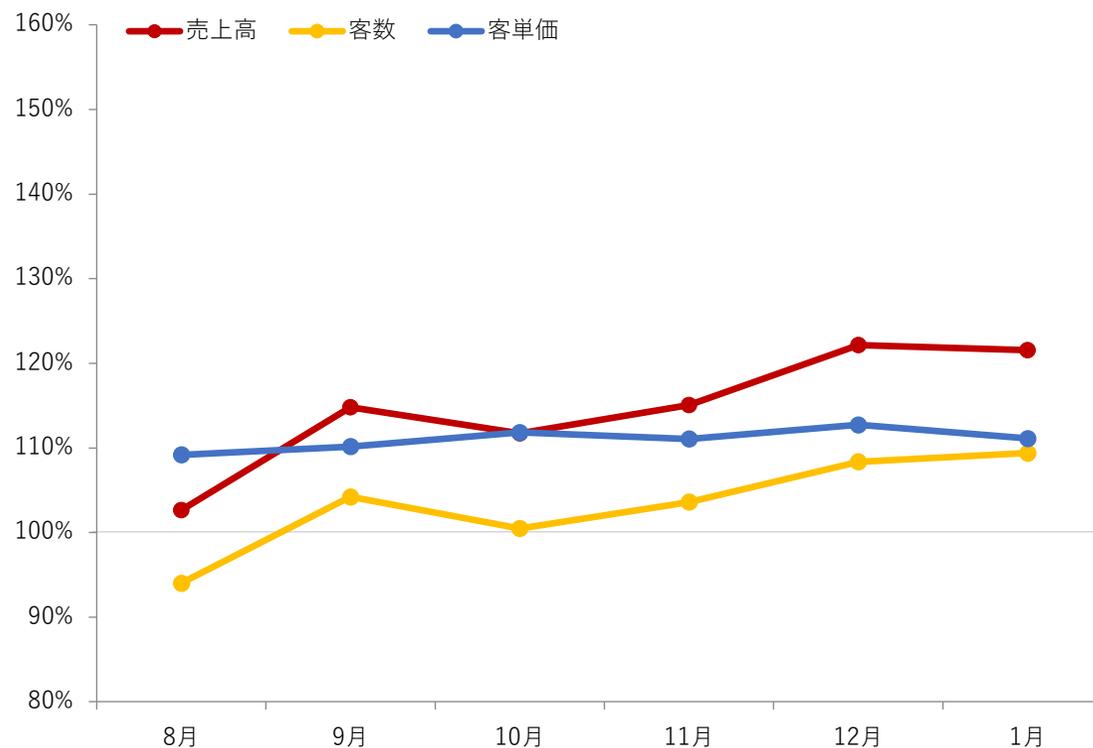
鳥貴族 既存店売上高 前年同月比推移

前年同月比



(単位: %)	8月	9月	10月	11月	12月	1月
売上高	148.4	125.2	115.6	123.6	130.0	123.2
客数	146.2	125.9	116.5	123.3	127.8	121.4
客単価	101.5	99.4	99.3	100.3	101.7	101.4

コロナ前比 (2019年7月期比) ※参考



(単位: %)	8月	9月	10月	11月	12月	1月
売上高	102.6	114.8	111.7	115.1	122.2	121.6
客数	94.0	104.2	100.5	103.6	108.4	109.4
客単価	109.2	110.2	111.2	111.1	112.7	111.1

※ 前年同期比における既存店とは、新規開店した月を除き、12ヶ月以上経過した店舗としております。

※ コロナ前比 (2019年7月期比) は、2019年7月期に存在し、かつ当期において現存している店舗を対象に算出しております。

グループブランド店舗数

(単位：店舗)

◆ 新規出店

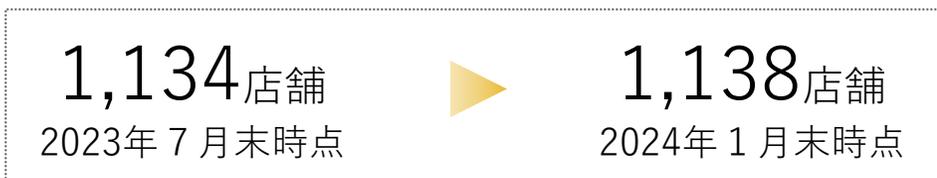
鳥貴族直営：6店舗 TCC：6店舗

TORIKI BURGER：1店舗 やきとり大吉：2店舗

◆ 退店

鳥貴族直営：2店舗 TCC：1店舗

TORIKI BURGER：1店舗 やきとり大吉：7店舗



※1 一般的なフランチャイズチェーンよりも強固なビジネスパートナーとしての関係性を確保することを目的として、限られた加盟店オーナーを「カムレード（同志）」と称しておりTCCは鳥貴族カムレードチェーンの略です。

※2 新たな独立制度として開発中の小規模店舗モデルであり、現在は鳥貴族 大倉家（大阪）、鳥貴族 中西家（愛知）、鳥貴族 青木家（東京）をテスト店舗として運営しています。

※3 FCとは、フランチャイズチェーンの略であり、ダイキチシステムの店舗はすべてフランチャイズ店舗です。

			23年7月末 店舗数	2024年7月期（累計）		24年1月末 店舗数
				出店	退店	
鳥貴族	直営	関西	93	2	2	93
		関東	229	0	0	229
		東海	69	1	0	70
		九州・沖縄	3	2	0	5
		東北	0	1	0	1
		小計	394	6	2	398
	TCC※1	関西	143	0	0	143
		関東	84	1	1	84
		北海道	2	1	0	3
		中国・四国	2	1	0	3
		北陸	0	1	0	1
		九州・沖縄	1	2	0	3
	小計		232	6	1	237
合計			626	12	3	635
鳥貴族 パートナース※2		直営	3	0	0	3
TORIKI BURGER		直営	2	1	1	2
やきとり大吉 他 (ダイキチシステム)		FC※3	503	2	7	498
総計			1,134	15	11	1,138

連結貸借対照表／連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)	2023年 7月期末	2024年 1月末	増減
流動資産	10,656	11,449	+792
(うち現金預金)	8,631	9,267	+635
固定資産	8,662	8,811	+148
資産合計	19,318	20,260	+941
流動負債	8,940	9,260	+319
(うち有利子負債)	3,804	3,757	△47
固定負債	3,488	3,130	△357
(うち有利子負債)	1,958	1,580	△378
負債合計	12,428	12,390	△38
純資産合計	6,890	7,869	+979
自己資本比率	35.7%	38.8%	+ 3.1pt

(単位：百万円)	2023年7月期 2Q累計実績	2024年7月期 2Q累計実績
営業キャッシュ・フロー	169	1,925
税引前当期純利益	250	1,666
減価償却費	375	413
のれん償却費	2	13
減損損失	151	8
売上債権の増減額	△156	△60
仕入債務の増減額	246	166
法人税等の支払額	△431	△145
その他	△275	△136
投資キャッシュ・フロー	△503	△762
有形固定資産の取得による支出	△297	△636
子会社株式の取得による支出	△155	－
その他	△50	△126
財務キャッシュ・フロー	△6	△496
長期借入れによる収入	600	－
長期借入金の返済による支出	△518	△421
リース債務の返済による支出	△42	△3
配当金の支払い	△45	△68
その他	△1	△2
現金及び現金同等物の期末残高	8,379	9,350

2024年7月期 通期連結業績予想の修正

- 上期実績や足もとの既存店売上高を考慮し、売上高を上方修正
- 上期で計画を下回った販管費項目（人件費、水道光熱費等）を見直し
- 業績動向に鑑みて正社員に対する決算賞与を織り込む

既存店売上高 前期比

下期 110%（期初計画は107%）

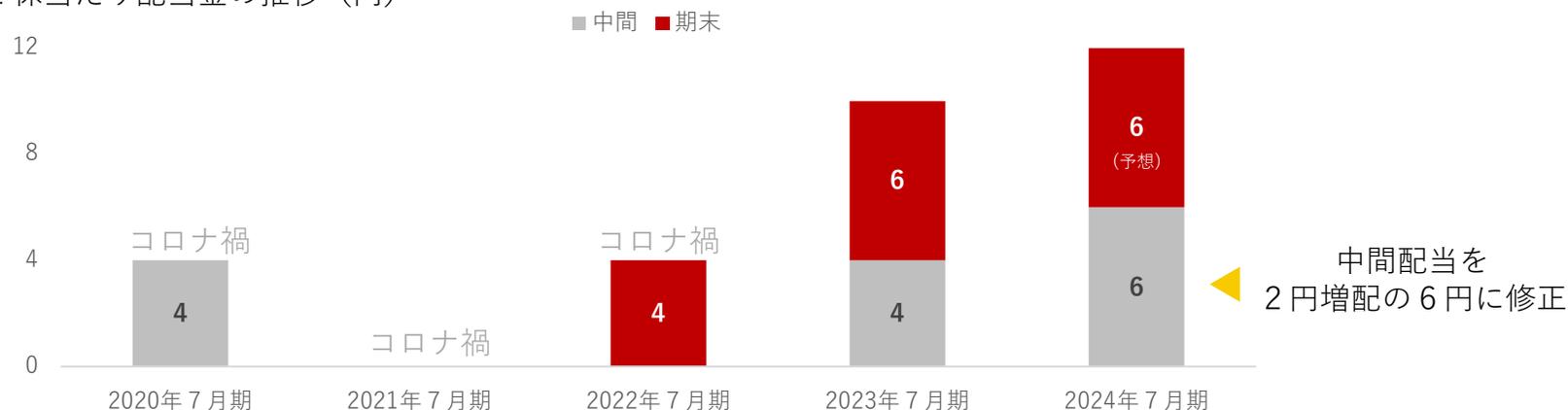
(単位：百万円)	2023年7月期 2Q累計実績 (売上比)	2024年7月期		
		期初通期予想 (売上比)	修正通期予想 (売上比)	2Q進捗率 対修正予想
売上高	20,046	39,964	41,010	48.9%
営業利益	1,661 (8.3%)	1,861 (4.7%)	3,012 (7.3%)	55.1%
経常利益	1,676 (8.4%)	1,844 (4.6%)	3,010 (7.3%)	55.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,061 (5.3%)	1,037 (2.6%)	1,740 (4.2%)	61.0%

配当予想／株主優待

株主還元方針：成長戦略への内部留保を優先するが、安定的かつ継続的な配当を実施

事業の動向や業績等を勘案し、中間配当を前回公表の1株当たり4円から6円に増配
これにより年間の配当金は期末配当予想と合わせ1株当たり12円を予定

1株当たり配当金の推移（円）



株主優待制度※

ご所有株式数	株主優待
100株～299株	年間2,000円相当の電子チケット (中間と期末にそれぞれ1,000円相当を送付)
300株～499株	年間6,000円相当の電子チケット (中間と期末にそれぞれ3,000円相当を送付)
500株以上	年間10,000円相当の電子チケット (中間と期末にそれぞれ5,000円相当を送付)



※ 株主優待券は、「焼鳥屋 鳥貴族」（大倉家、中西家、青木家を除く）と「TORIKI BURGER」全店をご利用いただけます。「やきとり大吉」ではご利用いただけません。

2024年7月期 取り組み状況

鳥貴族（新規出店）

前期から未進出エリアへの展開を開始

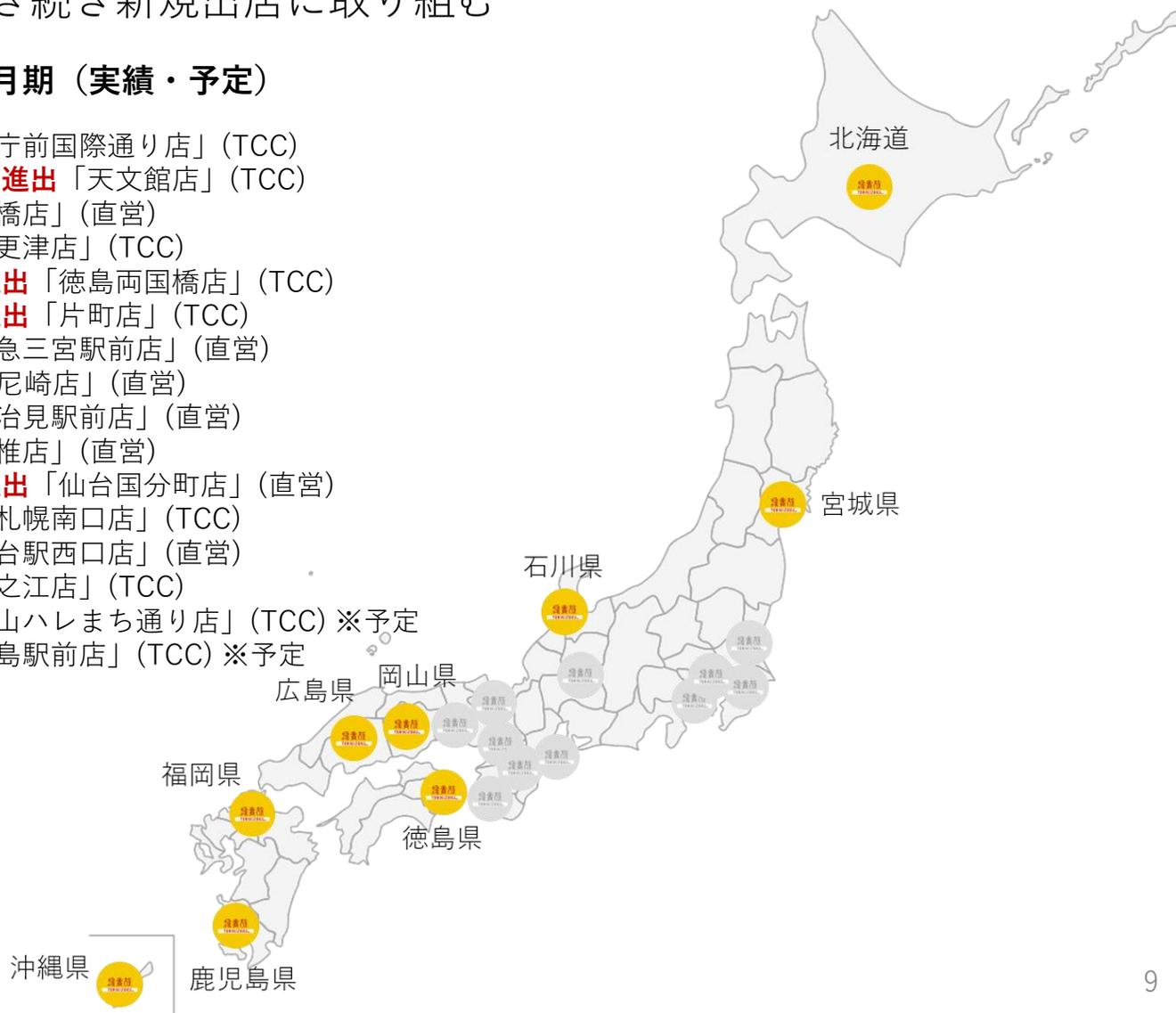
初進出の道・県の店舗も業績好調であるため、引き続き新規出店に取り組む

2023年7月期（実績）

- 2022/9 神奈川「新杉田店」(TCC)
- 東京「東京八重洲口店」(直営)
- 10 福岡 **初進出**「博多筑紫口店」(直営)
- 兵庫「JR神戸店」(直営)
- 11 東京「秋葉原昭和通り店」(直営)
- 大阪「本町店」(直営)
- 2023/2 岡山 **初進出**「岡山本町店」(TCC)
- 福岡「ウエストコート姪浜店」(直営)
- 沖縄 **初進出**「美栄橋店」(TCC)
- 3 広島 **初進出**「広島えびす通り店」(TCC)
- 4 東京「新宿小滝橋通り店」(直営)
- 福岡「天神親不孝通り店」(直営)
- 静岡「静岡南口店」(直営)
- 北海道 **初進出**「すすきの店」(TCC)
- 6 東京「浜松町店」(直営)
- 7 北海道「狸小路2丁目店」(TCC)

2024年7月期（実績・予定）

- 2023/8 沖縄「県庁前国際通り店」(TCC)
- 鹿児島 **初進出**「天文館店」(TCC)
- 9 福岡「大橋店」(直営)
- 10 千葉「木更津店」(TCC)
- 徳島 **初進出**「徳島両国橋店」(TCC)
- 11 石川 **初進出**「片町店」(TCC)
- 12 兵庫「阪急三宮駅前店」(直営)
- 兵庫「JR尼崎店」(直営)
- 岐阜「多治見駅前店」(直営)
- 福岡「香椎店」(直営)
- 宮城 **初進出**「仙台国分町店」(直営)
- 2024/1 北海道「札幌南口店」(TCC)
- 3 宮城「仙台駅西口店」(直営)
- 東京「一之江店」(TCC)
- 岡山「岡山ハレまち通り店」(TCC) ※予定
- 4 徳島「徳島駅前店」(TCC) ※予定



鳥貴族（既存店売上の向上）～フェアメニュー～

日本の一次産業感謝！応援メニュー

鳥貴族の成長を支えていただいている日本の一次産業への感謝と、今後も共に歩んでいただきたいという思いを込めて、2023年3月から2024年2月までの1年を通じて期間限定メニューを提供



第一弾 3～5月

「農業」にスポットを当てた全13品

国産の新鮮なキャベツを使用した「春採れキャベツの豚バラ回鍋肉串」や旬のニラをふんだんに使用した「鶏レバニラ串」「パワーラーメン」等を提供



第二弾 6～8月

「漁業」にスポットを当てた全12品

期間限定メニューとして登場する度に大好評いただいている「白媛えび®」をまるごとフライにした串や生パン粉を使用した20万食限定の「国産こだわり鰯フライ」、愛媛県宇和島産の鯛エキスをを使用したうどん等を提供



当上期



第三弾 9～11月

「林業」にスポットを当てた全10品

肉厚でジューシーなしいたけに鶏ミンチを詰めた「しいたけ肉詰めフライ～南蛮だれ～」や素揚げしたえのきに温玉をトッピングした「フライだえのき～温玉添え～」、熊本県産の和栗のあんを使用した3種類のデザートなど、秋の味覚を感じる商品を提供



第四弾 12～2月

「畜産業」にスポットを当てた全13品

「とり南蛮串カツ～オーロラソース添え～」や韓国焼肉の定番デジタルビを串にした「デジタルビの串焼」といった鶏・豚・牛だけでなく、チーズやヨーグルト等の乳製品をもちいたメニューを提供



鳥貴族（既存店売上の向上）～グランドメニュー強化～

フェアメニューだけでなく、定期的にグランドメニューの見直しを実施
SNS等を通じて得たお客様からのご意見等も踏まえながら、グランドメニューを強化



メガレモンサワー（9月～）

鳥貴族公式Xの新商品リクエストから商品化
レモン感あふれる香りに口当たりの良い酸味が特徴
“焼鳥に合う”をキーワードに開発したオリジナルサワー



トリキのチャンジャ（9月～）

真鱈の胃を塩漬けにし、辛さと甘さがちょうど良い特製の
甘辛ヤンニョムを加えた珍味キムチ

鳥貴族（既存店売上の向上）～高価値商品～

こだわって育てられたブランド鶏“霧島鶏”を食数限定（35万食）で提供
 お客様に高価値な商品を提供するとともに、霧島鶏の焼鳥に合う飲み物を合わせて提供することで
 鳥貴族の焼鳥に対するこだわりを訴求



霧島鶏の串焼 ～だし梅酢添え～（10月）

宮崎県の指定農家にて長期飼育されるブランド鶏「霧島鶏」一部地域のみしか流通しておらず希少であるため35万食の数量限定で販売



翠ジンソーダ ～宮崎日向夏～（10月）

霧島鶏の焼鳥に合う飲み物として、霧島鶏と同じく宮崎県産の日向夏を使用したドリンク

鳥貴族（既存店売上の向上）～下期からの企画メニュー～

2月より「こだわりコンボ プロジェクト」を開始

焼鳥へのこだわりだけでなく、全店で『神泡』提供に取り組む生ビール、焼鳥に合うオリジナルワインの開発などのドリンクへのこだわりを、お客様にも楽しんでいただけるかたちで訴求

**トリキで見つけよう！
こだわり
コンボ
プロジェクト**

鳥貴族の“こだわり”は『焼鳥』だけだと思っていませんか？
全店で『神泡』提供に取り組んでいる生ビール、焼鳥との相性にこだわったオリジナルワイン、美味しさを追求し続けているオリジナルのクラフトジュースなど、鳥貴族は飲み物にも“こだわっています”。
焼鳥だけでももちろん美味しいけど、合わせて飲んだらもっと美味しい！
鳥貴族だから見つかる自分だけの“こだわり”コンボを是非探してみてください。

**イチオシ！
みんなの
こだわりコンボ**

鳥貴族の生みの親
大倉会長からのおすすめは…

トリキホワイト × 砂ずり

トリキレッド × ちからこぶたれ

「鳥貴族オリジナルジョッキ」と「翠ジントニックセット」が当たる！

**みんなの
こだわりコンボ
投稿キャンペーン**

鳥貴族のこだわりコンボを店舗で注文して写真を撮影。
X上でハッシュタグ #みんなのこだわりコンボ と #鳥貴族 をつけて投稿するだけで応募完了！
抽選で10名様に「鳥貴族オリジナルジョッキ」と「翠ジントニックセット」をプレゼント！

さらに、コンボネームも付けて投稿してくれた方はWチャンス！
優秀コンボに選ばれた投稿は後日、期間限定で店舗のタッチパネルやキャンペーンサイトで紹介される可能性も！

キャンペーン期間
2024.2.1(木)～2024.2.29(木)

特設 キャンペーンサイト (URL: <https://torikizoku-mycombo.jp/>)

役員のこだわりコンボ紹介

お客様参加型 投稿キャンペーン

鳥貴族（既存店売上の向上）～下期からの企画メニュー～

第1弾

鶏はらみ×翠ジントニック

機械での採取ができない希少部位「鶏はらみ」を用いたオリジナル鉄板焼をすっきりと軽やかに楽しめる味わいの国産ジン翠を用いた「翠ジントニック」と合わせて提案

第2弾

鳥貴ドッグ×コーヒー

山崎製パン株式会社より「期間限定ランチパック」が全国発売されることを記念して、初のパンメニューを商品化するとともに、同様に初となる「コーヒー」を提供。お酒を飲まない方やカフェ感覚でのご利用など、新たな利用シーンをお客様に提案



coming soon 第3弾

念願のアレが帰ってくる…!

2024.5.1-5.31 予定

coming soon 第4弾

日本人の大好きなアイツが登場!

2024.6.1-7.31 予定

鳥貴族（既存店売上の向上）～鳥貴族公式アプリ～

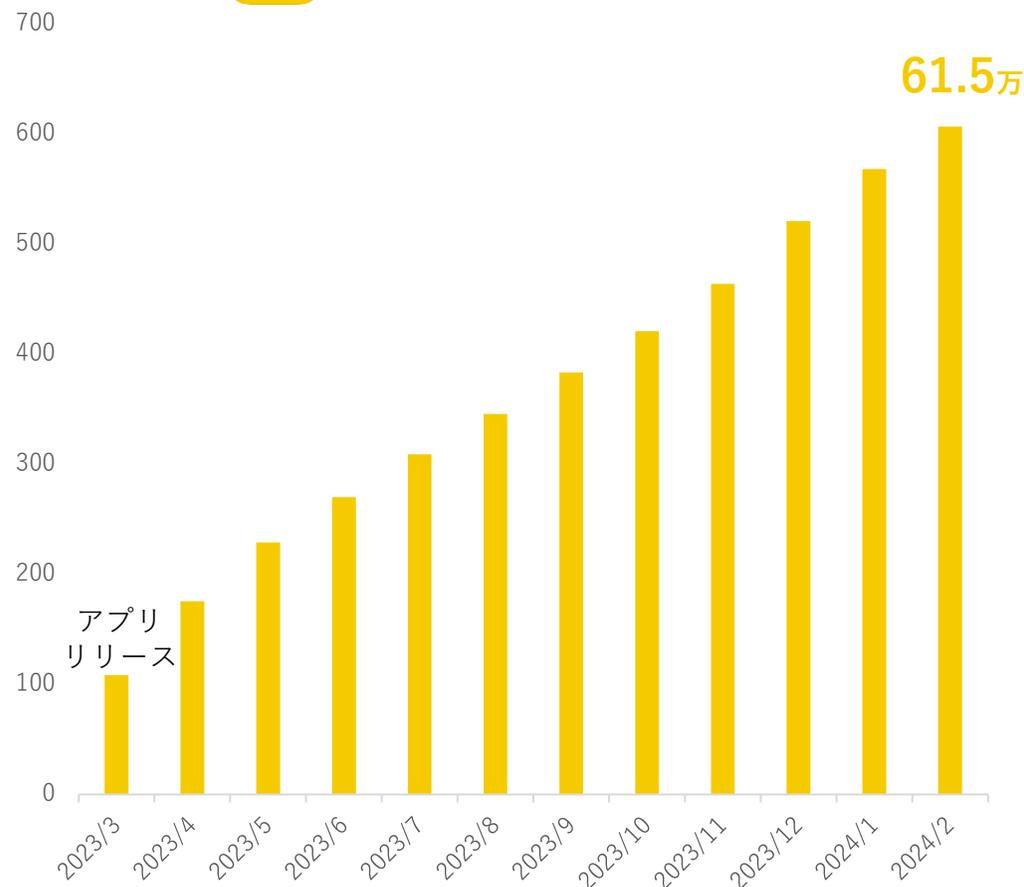
2023年3月にリリースした公式アプリ「鳥貴族アプリ」の累計ダウンロード数が60万を突破

アプリでは、店舗予約をはじめ、アプリ内で利用可能なトリキポイントでギフト券が当たるガチャやべた串の本数で「トリッキー」を育てるコンテンツなどを提供

食



累計ダウンロード数



鳥貴族（既存店売上の向上）

メニュー開発から店内体験までをマーケティング部門が統合的に企画
お客様に鳥貴族のこだわり・楽しさを感じていただくことで来店客数や来店頻度の向上につなげる

ブランド理解・好感度の向上

こだわり・楽しさの訴求

体験価値の向上

ファンの育成

グランドメニュー強化

フェア・限定

企画・コラボ

マーケティング
戦略

メニュー開発

商品のおいしさ

活気あるスタッフ・店内

コストパフォーマンス

鳥貴族公式アプリ
予約・クエスト・トリッキー育成・ガチャ

自社HP・特設サイト

SNS公式アカウント

WEB動画

外部WEBメディア

店内体験

メディア
活用



アプリ(60万DL)



WEBムービー



鳥貴族（惣菜業態のテストマーケティング）

2023年10月に阪急うめだ本店にて、鳥貴族として初の試みとなる全品181円均一（税込）の惣菜POP UPストア『トリキの焼鳥惣菜』を期間限定で出店（7日間）

目的 中食市場における鳥貴族の可能性やお客様のニーズ・オペレーション等を把握すべく、POP UPストアでテストマーケティングを実施

結果 全日、営業時間途中の完売となるなどご好評をいただいたものの、オペレーションや収益構造等に課題があるため、引き続き業態開発に取り組む



限定ショッパー



海外進出の取り組み

台湾

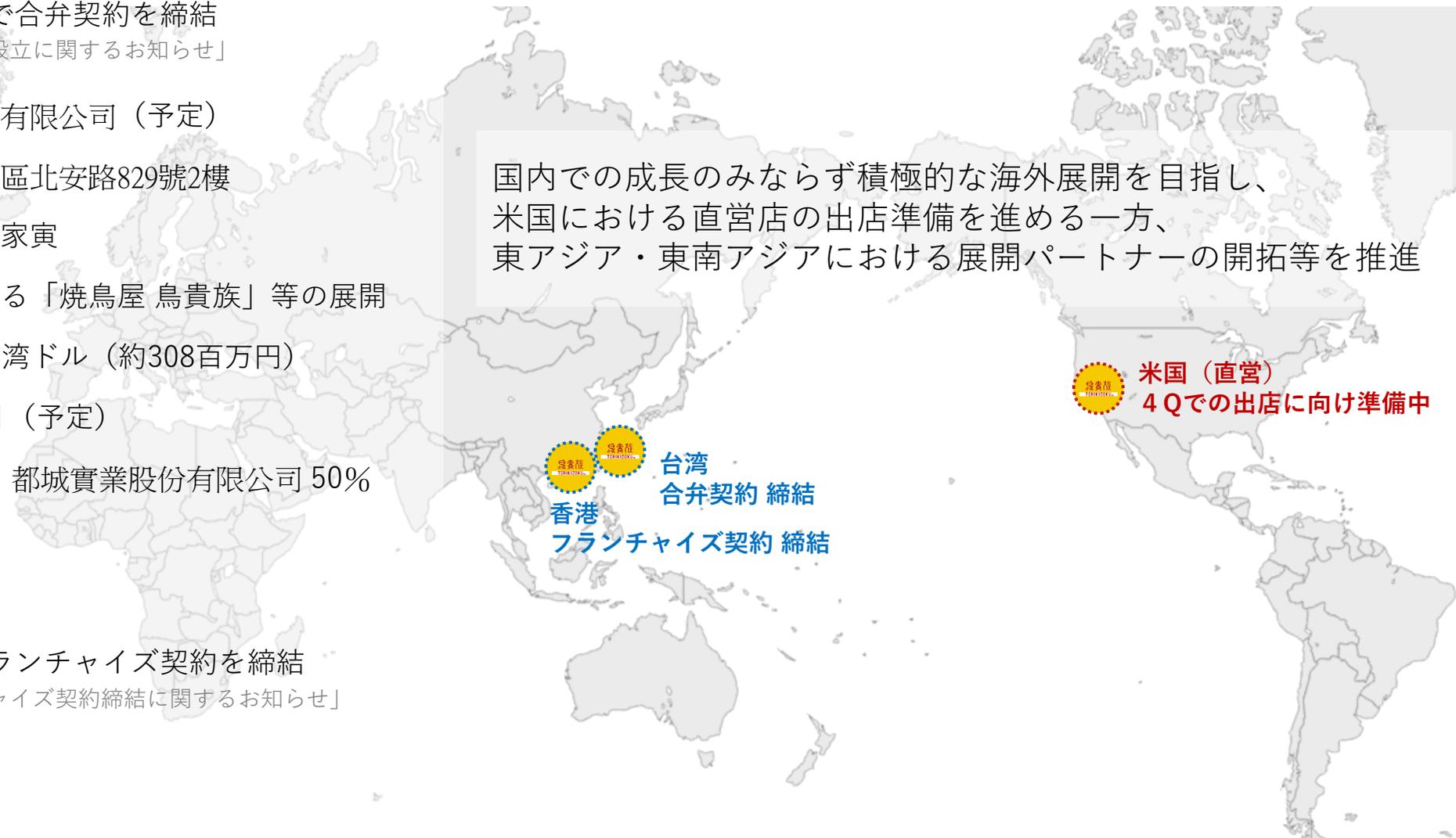
大成長城企業股份有限公司のグループ会社である
都城實業股份有限公司との間で合弁契約を締結
2024/2/26 「台湾における合弁会社設立に関するお知らせ」

- 名 称 : 鳥貴成股份有限公司 (予定)
- 所 在 地 : 臺北市中山區北安路829號2樓
- 代 表 者 : 董事長 韓家寅
- 事 業 内 容 : 台湾における「焼鳥屋 鳥貴族」等の展開
- 資 本 金 : 65,000千台湾ドル (約308百万円)
- 設立年月日 : 2024年4月 (予定)
- 出 資 比 率 : 当社50% 都城實業股份有限公司 50%

国内での成長のみならず積極的な海外展開を目指し、
米国における直営店の出店準備を進める一方、
東アジア・東南アジアにおける展開パートナーの開拓等を推進

香港

四洲集團有限公司との間でフランチャイズ契約を締結
2024/2/26 「香港におけるフランチャイズ契約締結に関するお知らせ」



ESGに関する取り組み

グループの持続的な成長および中長期的な企業価値の向上を図る観点から、継続してESGに関する取り組みを実施する

指名・報酬委員会 G

- 2024年2月までに計6回開催、当社グループ役員の指名・報酬について、各個人の実績や面談などから審議
- あわせてサクセッションプランについても継続的に審議

サステナビリティへの取り組み E

- 2024年1月付でサステナビリティ委員会を設置、取締役会で選任された当社の業務執行取締役及び事業会社役員で構成され、当社グループのサステナビリティに関する基本方針や重要課題（マテリアリティ）の特定、目標とすべき指標の検討等を担う
- 2024年2月にTCFD提言に基づく開示を実施、今後も継続的な検討を行い開示内容の段階的な充実に努める



2024年2月に開示（当社WEBサイト：[TCFD提言に基づく開示](#)）



	2022年度	2023年度
CDP（気候変動質問書）への回答	C	▶ C

商号変更・本社移転

2024

株式会社エターナルホスピタリティグループ
に商号変更（5月1日付）

エターナル

「社会から必要とされ、愛される永遠の会社になる」という創業時からの変わらない思い、企業理念

ホスピタリティ

英語圏をはじめとした海外の方々に
当社が外食企業であると認知していただくため

2021

株式会社鳥貴族ホールディングス（商号変更）

2009

株式会社鳥貴族（商号変更）

1986

株式会社イターナルサービス（設立）

2024

社員の働きがい・生産性向上に向けた
本社移転（予定）



固定席は設けず、業務内容等に合わせて場所を自由に選択するABW(Activity Based Working)を採用



WEBミーティングボックス 集中ブース



多目的スペース



カフェラウンジ



アーバンネット御堂筋ビル 20階
(撮影会社：フォワードストローク)

- ✓ 社員の働く環境を改善
- ✓ 社員の通勤利便性を考慮
- ✓ 災害時に備えた万全のBCP性能
- ✓ 低炭素化・再エネ活用等の高度な環境性能
- ✓ 現・本社はたれ工場、R&D、研修等で使用

※ オフィス画像はすべてイメージ

参考資料

社名	株式会社 鳥貴族ホールディングス
設立	1986年9月19日
上場市場	東証プライム（証券コード：3193）
本社	大阪市浪速区立葉1丁目2番12号
代表者	代表取締役社長CEO 大倉 忠司
資本金	1,491,829千円（2023年7月末現在）
グループ会社	株式会社鳥貴族、株式会社TORIKI BURGER、 ダイキチシステム株式会社、TORIKIZOKU USA INC.
グループ 従業員数	従業員数 890名（2023年7月末現在） （外、平均臨時雇用者数※ 3,087名）



※ 平均臨時雇用者数は、1日の労働時間を8時間で換算した年間平均の人数です。

グループブランド情報



焼鳥屋 鳥貴族

全品均一価格の焼鳥屋。

使用する食材は国産にこだわり、一本一本丁寧に手で串打ちした焼鳥を、手作りのタレで焼き上げてお客様に提供。価格・商品・接客・内装にこだわり、低価格・高価値なサービスを追求し、一過性の流行に左右されない一貫した強い店舗づくりを行っております。



鳥貴族 パートナーズ

小型の店舗で自分の店を持ちたい、との社員の声にこたえるための新独立制度店舗。既存の直営3店舗はテスト店舗の位置づけ。



TORIKI BURGER

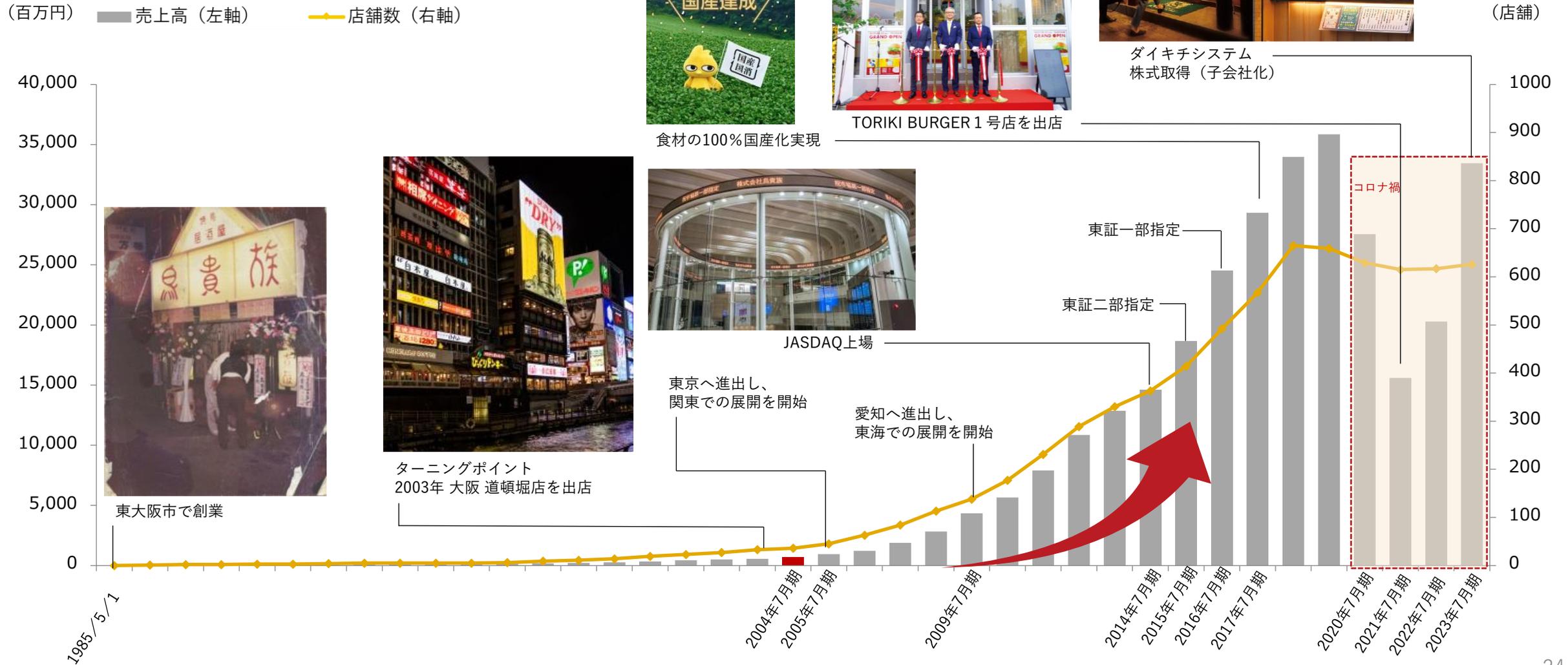
鳥貴族ホールディングスグループ初の新ブランドとして開発した国産チキンバーガー専門店。国産食材にこだわった高品質なチキンバーガーをリーズナブルな価格で提供しております。



やきとり大吉

北海道から沖縄まで全国津々浦々に展開する焼鳥店。すべての店舗が独立経営者によって運営されており、店主自ら新鮮な食材を仕入れ、串を刺し、お客様の目の前で調理するスタイルを貫いています。変わらない美味しさとくつろいでいただける空間を追求し、各店舗が地域に根差した独自の店づくりに努めています。

沿革



注意事項

- この資料は投資家の参考に資するため、株式会社鳥貴族ホールディングス（以下、当社）の現状をご理解いただくことを目的として、当社が作成したものであり、当社株式の購入を勧誘するものではありません。
- 当資料に記載された内容は、発表日時点において一般的に認識されている経済・社会等の情勢および当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。
- 本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」（forward-looking statements）を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。
- それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。
- 今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。
- その他の掲載内容に関しても細心の注意を払っておりますが、不可抗力により情報に誤りを生ずる可能性もありますのでご注意ください。
- 無断での複製又は転用等を行わないようお願いいたします。

お問い合わせ先

株式会社鳥貴族ホールディングス IR担当

TEL 06-6562-5333

<https://torikizoku-holdings.co.jp/contact/>